

# 増穂だより



芝浦工業大学柏中学高等学校 〒277-0033 千葉県柏市増尾700番地  
TEL : 04-7174-3100(代) FAX : 04-7176-1741  
URL <http://www.ka.shibaura-it.ac.jp/>

■編集 / 芝浦工業大学柏中学高等学校 総務部  
■発行日 / 令和5年12月22日 発行  
■印刷 / 株式会社横浜総合写真



## Contents

■巻頭（高校教頭）/各部情報（事務/国際）	2P	■研修旅行（中3）/研修（中1）	
■学年情報（中学/高校）	3P	■/公開研究授業/GSSS 中間発表会	6P
■増穂祭	4P	■PTA情報/後援部情報/文化講演会	7P
■中学運動会	5P	■トピックス	8P



## 原点回顧～創立 50 周年に向けて

### 高校教頭

本校は、東京都港区芝浦の芝浦工業大学と同じ敷地内にあった、芝浦工業大学附属第一高校を前身として、1980年に男子校として開校（新設）されました。1990年に男女共学化、1999年に中学校併設、教育内容・設備その他を年々進化、充実させてここに至っています。建学の精神『創造性の開発と個性の発揮』は『自分史』、『総合学習』から始まり、現在の『探究』活動まで脈々と受け継がれています。当初北柏が建設候補地でしたが、この増尾の、中央に川の流れる湿地帯に変更され、土地取得や学校設置認可、軟弱地盤の改良には相当苦労があったようです。入試は柏市立柏中学校をお借りし、晴れて一期生男子 376 名が柏市民文化会館での入学式を迎えることができました。しかし 1 年目の校舎は中央棟一つのみで、ここに一部間仕切りした 8 教室と特別教室を配置、体育館はまだなく、教育環境はかなり厳しいものでした。その後 2 年目に高校校舎、体育館と小体育館、6 年目にプール



竣工前：左奥はグラウンド横の城址公園 開校 1 年目：グラウンド側から見た中央棟



全国で 2 例目の開閉式プール



マレーシア海外研修：現地校との学校交流

とクラブ棟と徐々に環境整備されてきました。プール竣工時のプール開きの式典には全国上位常連の昭和学院高校水泳部、筑波大学水泳部、柏市内中学校水泳部員、日本泳法水戸水府流師範などを招待し、盛大に泳ぎ初めを行いました。現在授業では 1 週間に 28 時間、いずれかのクラスが入水し、一日に最大 300 人の利用日もあり、使用頻度と効率性が非常に高い体育施設となっています。1999 年入学の中学 1 期生は当時では先進的な一人 1 台のノート PC での学習、行事では 1 年次に春秋冬 3 回の高杖研修を、芝浦工業大学セミナーハウスをフル稼働させて教育活動を充実させました。3 年次には本校初の海外研修としてマレーシア・クアラランプールへ渡航、うち 2 日間の現地校訪問は、生徒一人一人充実した笑顔での交流、異文化体験、別れ際にはお互い涙、という素晴らしい研修旅行となりました。今年、中学校は 25 期生、高校は 44 期生が入学しました。これまで 41 回の卒業式で卒業生は 11,976 名を数え、これから 50 周年（2029 年）に向け、より発展した芝浦柏を創造し、未来へ人財を輩出していくことを期待します。

## 学年情報

### 中学 1 年 行事の秋を迎えて

夏休みが明けて増穂祭や運動会、芸術鑑賞会、福祉体験、校外学習と各種行事が続きました。また各種模試や後期中間試験など学習面でも様々な取り組みを行ってまいりました。

現在は合唱祭に向けて、どのクラスも精一杯練習に励んでいます。仲間と真剣に取り組むその姿は、中学生としての自覚と成長を感じられております。この増穂祭よりを手にする頃には結果が出ておりますが、どのクラスの頑張りが評価されたのか楽しみで仕方ありません。

このような各種行事や学習への取り組みを通じて、将来何について学びたいかなど自分の進路について考え始めてほしいものです。

いよいよ冬休みを迎えます。年明けすぐに学力推移調査や Z 会模試があります。中 1 の学習成果を図るものになります。英数国のうち何か 1 つでも、頑張った成果が形に現れてほしいと思っております。保護者の皆様、引き続き子供達の成長へのサポートを宜しくお願い申し上げます。

### 高校 1 年 「全員探究」と「44 期生の活躍」

課題研究を「総合的な探究の時間」にて、学年全員が行うようになって 2 年目となる。今年度は、前期と後期に好きな研究テーマを一つずつ設定し、グループを作り、探究を進めている。最終的に 2/13・20 の授業内にて、高 1・2 合同の探究発表会を実施予定である。また、上記以外に GS クラスと SS I 選択者は、2/10 の生徒探究発表会（※保護者・外部の方参加可能）にて、研究発表がある。この探究経験を通して、自分の「好き」を見つけて将来につなげてほしいと思います。保護者の皆様もお子様も探究しているテーマに関心を寄せていただけると幸いです。

「44 期生の活躍」を紹介します。

テコンドー世界大会出場、フェンシング JOC 出場、車いすテニス世界大会出場権獲得、お〜いお茶新俳句大賞での入賞、SBMC Junior ビジネスアイデア発表・交流会での入賞、演劇部が地区大会最優秀賞・舞台美術賞 & 千葉県 5 位、1 年 5 組が増穂大賞を受賞、…。

### 中学 2 年 将来について考える

中学校生活も半ばを過ぎ、自分自身の進路や将来について考える活動が始まりました。

Web コンテストは、興味関心のある題材を選び、対象となる人々にわかりやすい学習サイトを作成するものです。探究することは自分自身を知ることであり、将来の学びや職業選択の幅を広げる活動となります。まだ調べ学習の域を出ないものもありましたが、今年の経験をもとに、来年はより良い取り組みにしたいものです。

2 月には職場体験があります。将来コンビニで働かなくとも、スイーツ開発のためのリサーチ方法や 2024 年流通問題に対応するネットワークの在り方など、進んで質問することができたら、きっと将来を考える大きなヒントとなるものと思います。ライフプランニングの授業も併せて計画しています。

今後も様々な角度から刺激し、より多面的な成長を期待したいと思います。

### 高校 2 年 いよいよ高校 3 年 0 学期

増穂祭以降も自分自身の進路実現のため、日々の学習に加え、夢ナビライブへの参加、明治安田生命の方による講演会、新課程共通テスト講演会、そして昨年度に続き本校卒業生によるキャリア講演会を経験しました。これらの経験を通じて知識やスキルを身につけたり、様々な方の新しい考え方を知ったりと大きな刺激を受けました。また、11 月の担任面談や進路希望調査により志望校や次年度に向けたカリキュラム選択を終えました。年が明けると大学受験まで 1 年を切り、高校 3 年 0 学期を迎えます。将来をどのように生きたいのかを考えるのは自分自身であり、それを実行するのも自分自身です。15 年後の将来をより良く生きるために、自ら考え、実行する高校生活を過ごしてもらいたいと思います。学習や進路の悩みから、体調や気持ちの変化が起りやすい時期でもあります。特に今年は日々の寒暖差が激しく体調を崩しやすいです。お子様の体調をはじめ何か気になることがありましたらお気軽に連絡を頂けたらと思います。

### 中学 3 年 多くの行事が進む中で

23 期生にとって、中学時代の集大成となる文化祭・運動会・合唱祭、そして奈良京都研修が終わりました。それぞれが別々のパートでリーダーシップを発揮し、ここまでの成長を見せてくれました。高校進学に向けて、さらなる期待に胸躍る日々です。

一方、生徒達を取り巻く ICT 環境への日々の対応に苦慮しています。携帯電話でのネットゲーム、ゲームのキャラクターへの過剰な固執と課金問題、そこから派生する生徒同士の人間関係の複雑化。中 3 という微妙な年代ということでは済まされない、大きな問題となってきています。私達教員だけでは対応が難しいものを含んでいますので、保護者の皆様と情報共有しつつ、第三者の意見も参考にして生徒達の適切な指導をしていきたいと改めて考えています。

### 高校 3 年 本番を前に

今日で共通テストまであと 22 日。4 月から教室に掲げてきたカウントダウンもいよいよ最終段階に入ろうとしています。この時期になると不安や緊張だけでなく、突然今まで感じたことのない怖さを感じることもあるかもしれません。そのようなときは一人で抱え込まず、入試が近い時こそ、学校に集いみんな緊張を分け合いながら、本番に備えてほしい。これまでも認め合い、学びあう関係性を築いてきた皆さんだからこそ、この局面をチームとして乗り切っていけると確信しています。ただその一方で、現実を受け止めきれず、仲間にも会いたくないような気持ちになったときは、こっそり学校にきてください。42 期学年団全員で皆さんを支えます。

現役生は本番の日まで伸びます。今の努力を止めず、ともに最後まで戦い抜きましょう。

## 各部情報

### 事務室 事務長異動のお知らせ

10 月 1 日から事務長として着任しました。よろしくお願ひします。これまで大学において、就職、国際、広報などを経験しており、柏中高の 50 周年に向けて新しい取り組みに力を注いでまいります。

さて、事務室よりお知らせですが、冬の寒さと共に身につけるものが多くなるからなのか、この時期は落とし物が増加する傾向にあります。学校内や通学途中のバスなどへの忘れものにお気をつけください。もし、失くしたものがあれば、一度事務室を訪ねてみてください。廊下のガラスケースにも保管しています。

事務室は生徒の皆さんの学校窓口としてお役に立てるよう、皆さんに寄り添ってまいります。

### 国際部 海外大学留学説明会

この秋、本校では各大学（ミネソタ大学（アメリカ）、プリティッシュ・コロンビア大学（カナダ）、クイーンズランド工科大学（オーストラリア）、ロンドン大学 UCL（イギリス）の担当者を招聘して、4 回の海外大学進学説明会を行いました。

各大学担当者に、大学の入試に関する情報や学費の話など、多くの保護者や生徒が直接、質問し、担当者から出願・入学時の具体的なお話や、それぞれの大学の魅力についてお話をいただきました。

今後は、上記の大学の説明会を継続しながら、英語圏の他の国の大学入試説明会や、英語圏外の国で英語で学んで卒業できる大学の入試説明会を展開していく予定です。2 月には留学説明会を行います。



### 留学体験者が語る海外の魅力

“トビタテ NEXT JAPAN”  
この名前が書いてあるポスターを見たことはありますか？トビタテは文部科学省による留学支援制度です。私はトビタテ留学 JAPAN の奨学金を頂いてトロント大学のサマープログラムに参加しました。最初トビタテを申し込んだ時はまさか自分が受かるなんて思ってもいなかったので挑戦して本当に良かったと思っています。今回、初めて海外に行ったので全てが新鮮で印象に残っています。特に他国の同年代とのレベル差を目の当たりにして、自分はまだまだだと実感しました。留学で得たたくさんの学びを還元できるように今後ますます努力していきたいです！申し込みにあたってサポートくださった先生方、友人、そして留学させてくれた両親に感謝したいです。「海外に興味ある！」「留学してみたい～」という方は 2 月頃に行われる留学説明会で説明するのでぜひお越しください！



# 中学運動会



# 増穂祭



## ◆ 研修旅行 (中3) ◆

### 中3 奈良京都研修を終えて

11月11日～13日の2泊3日で奈良京都研修が行われました。秋の紅葉で少しずつ木々が色づき始めていた奈良、京都は、多くの観光客でにぎわっておりました。

奈良では東大寺や興福寺などを訪れ、ガイドさんの説明のもと見学し、教科書で見る歴史的な建物や文化財を目にし感動しました。京都では班別行動、座禅体験、体験学習などを行い、日本の歴史や文化を深く学ぶことができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。生徒たちから感想を聞くと、ガイドさんなど現地でお世話になった方々への感謝の言葉が多く、多くの人に支えられ研修を終えられたことを実感できた良い機会になりました。

いよいよ卒業式まで残りわずかとなってきました。これまでの学びから、今後の目標を定めて、新たなスタートに向けて邁進して欲しいと願います。



## ◆ 研修 (中1) ◆

### 中学1年校外学習

地域での探究学習の一環として、9月2日(土)に我孫子市手賀沼親水広場にて我孫子野鳥を守る会の協力のもと、バードウォッチングの野外実習及び鳥の博物館や水の館の見学を行いました。学年全体を全10グループに分け、様々なレクチャーを受け観察することができました。探究活動の内容は増穂祭にて学年全体で発表しました。

また、11月14日(火)には、千葉市の泉自然公園内にあるフォレストアドベンチャーにてアスレチック体験やチームビルディング研修を実施しました。普段過ごしている学校の中にはない環境の中で、クラスを越えた活動を経験し、次年度に向けて学年内の理解や親睦を深めることができました。また、自然環境に慣れることで次年度のグリーンスクールにもつながることを期待しています。



## 公開研究授業

### SSH 公開研究授業を実施しました 教育振興部

11月18日(土)にSSH公開研究授業を開催いたしました。当日は全国の各地から80名以上の教員及び教育関係者の方にご参加いただき、「各教科における探究的な実践」をテーマに、理科・数学だけに留まらず国語・社会・英語・保健体育・中学技術の7科目、14つの授業公開、理科実験技術研究会(生物・物理・化学の各講座)の開講をいたしました。

午後には明治大学の阿原教授によるAIに関する講演会も実施し、研究討議や情報交換会を通して、教員一同多くの気づきと学びを得られた一日となりました。

今後も生徒の皆さんに向けたより良い教育環境を作るとともに、スーパーサイエンスハイスクール事業の成果普及・発信につとめ、千葉県のみならず、全国の中等教育機関の探究学習を牽引できるような励んでいきたいと思っております。

ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。



## GSSS 中間発表会

### GS II SS IIで中間発表を行いました

課題研究GS II・SS II(人文科学・社会科学)で11月16日、12月14日に中間発表を行いました。前期に文系・理系合同で行なったスライド発表とは異なり、今回は大学で行なわれているゼミ形式で、レジュメを用いての発表となりました。研究内容を10分程度で話せる内容に要約する作業に最初は苦戦していましたが、最後は上手く見てほしい部分をまとめることができました。発表では少人数のグループに分かれて研究内容を批評し合うことで、様々な意見を交わしました。現状の成果物を他者に見せ、質疑応答を重ねることで、より研究を深められたかと思っております。今回の発表を踏まえて今後は論文を作成していき、冬休み明けにはポスター作成を行います。そして、来年2月に開催される探究発表会では2年間取り組んだ探究活動の成果を披露いたします。是非、探究発表会にお越しください。

## P T A 情報

### PTA 活動報告

PTA 会長

今年度の増穂祭は4年ぶりの通常開催ができ、また文化講演会も多くの保護者にご参加いただきました。これらの活動を通して、幹事の皆さんの学年を超えた交流が生まれ、さらに学校との繋がりもより深くなり、我々の目指しているPTA活動ができたことを大変うれしく思います。

今回は増穂祭各部門長の報告を掲載しました。各部門の奮闘記をぜひ一読ください。

### 『小腹茶屋 2023』

高3 部門長

「小腹茶屋」が増穂祭におにぎりを売る人気店である、という事は知っていましたが、それが高3の保護者でやっていたとは知りませんでした。高3の秋です。それぞれがキリキリとした毎日を送っています。しかし高3部門員さん、保護者と高3生のボランティアさん、皆さんとても協力的で明るく前向きで楽しそうでした。そして書道サークルのお品書きに囲まれたお店は、列が途切れることなく、笑顔と活気にあふれていました。非日常なお祭りの渦は、心地良い刺激となり、程よい気分転換になりました。なにより親達にも「芝柏の思い出」が出来たことが嬉しかったです。先生方、本部生徒さん、PTA役員さん、並んでくださったお客様含めて一緒に作り上げた小腹茶屋だったと思います。ありがとうございました。



### 『4年ぶりのシバカシドック復活』

飲食部門長

今年度の増穂祭では、4年ぶりにホットドッグ(通称シバカシドック)を販売しました。『安全で美味しいホットドッグをたくさん提供する』をコンセプトに、クラス幹事31名で企画、出展いたしました。準備期間の約5ヶ月、食材業者選定から調理方法や販売手順決めまで様々なことを検討していく中で、幹事同士の絆ができたと感じています。当日は全員で大忙しでしたが、子供たちが楽しそうにしている様子や、ホットドッグを美味しく食べている姿を見ることができ、とても貴重で充実した2日間となりました。また、

## 後援部情報

### 後援部の活動について

後援部長

後援部は、保護者の皆さまからお預かりしているPTA会費の一部を生徒や教職員の教育環境に役立つよう、どのような支援をするか検討し、実行していく役割を担っています。そのため、主に施設・設備並びに教育用備品に関する支援について、中長期的視点をもって検討を行なっています。本年度は、コロナ禍が明け、主に部活動中心に支援を行っています。例えば、水泳部の更衣室環境改善に向けたドア・パーテーション設置工事やロッカー増設、ダンス部移動式ミラーのほか、剣道部・吹奏楽部・野球部・陸上部・テニス部等への支援を実施しました。加えて昨年来、災害対策として検討してきた非常用バッテリーについても、4基の設置が完了しました。また増穂祭で出展した「後援部カフェ」には、沢山の方にご来場頂き、施設・設備に関する様々なアンケート回答を頂戴しました。皆さまからのご意見を今後の支援活動の参考にしてまいりたいと思っております。

## ◆ 文化講演会 ◆

### 『子どもとの関わり～相田先生の講演会』

文化委員長

12月2日、相田みつを美術館館長の相田一人先生をお招きし、文化講演会を開催しました。【子どもへのまなざし～父・相田みつをを語る】をテーマに相田みつを氏の数々の名言やエピソードをお話くださり、とても素晴らしい講演会となりました。私はわが子が誕生した時の出会いと喜びを久しぶりに思い出しました。参加者の皆様からも「素晴らしい講演会でした」とのお声をたくさんいただきました。質疑応答にも丁寧に答えくださり、相田先生・保護者の皆様と交流の時間を持つことができました。対面での交流の場を設けることの大切さを感じた1日でした。開催にご尽力下さった皆様に心よりお礼申し上げます。



今年度はたくさんの保護者の方にボランティアとしてご参加いただき、お蔭様でホットドッグ3000本を無事に完売することができました。この場をお借りしてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。



### 『芝柏 PR 部門の挑戦』

PR 部門長

通常開催となった今年の増穂祭、行事が戻ってきて、学校生活をご紹介する掲示物も賑やかになったのではないかと思います。保護者の視点から子供たちの様子を紹介した内容は、外部からのお客様、特に受験を考えているお子様とその保護者の方には大好評いただきました。例年お配りする「合格定期」と併せてシバカシのグッズを無料配布することになり、当日は保護者が手渡しで学校のパンフレットを配りながらアピール。結果、お客様がいない時間がほとんどない、お配りするものも足りない!と、嬉しい悲鳴を上げながらの終了となりました。吹奏楽部の定期演奏会の映像にもたくさんの方に足を止めていただきました。ご協力いただきました先生方、生徒さん達、そして保護者の方々、大変ありがとうございました。

### 『献品 & ご来場ありがとうございました』

バザー部門長

PTAバザーにたくさんのご来場、そして、多くの献品をありがとうございました。先輩方のおさがり制服も美品揃いのお手頃価格でリレー販売、食器やリネン、雑貨など盛りだくさんの品々が並び、ご来場のみなさまにお買い物を楽しんでいただきました。2023年のバザーは、文実のみなさん、三笠先生はじめ事務局、PTA本部役員方々のご指導・ご協力のもと、コロナ前の当日整理券方式に回帰した上で、①オール電子決済②学生向け販売コーナー設置③手作り品「くるくるレインボー販売」という新しい取り組みを加えました。私たち49名で準備段階から、設営、販売、撤収まで、試行錯誤し意見交換を重ね、チームワークを発揮できたことも大きな喜びでした。良い仲間に出会えたことにも感謝です。来年の増穂祭バザーもみんなの力で盛り上げましょう。

## 水泳部

### 中高男女4区分で全国大会出場！

高校男子はインターハイへ初出場を果たしました。中学ではコロナ禍で大会が中止となり、実力を発揮できなかった代でしたが、3年越しの目標達成となりました。結果は惜敗でしたが、強豪校相手に善戦しました。



中学男女・高校女子はジュニアオリンピックに出場しました。中学男子は6年振りの全国大会出場でした。3区分ともに1勝することができました。



## 中高吹奏楽部

### 中高吹奏楽部 秋の活動報告

増穂祭では「Disney melodia stage」と題してディズニーの世界観をもとに曲目を構成しました。部員達が協力して舞台演出に趣向を凝らしたこともあり、ご来場下さった多くのお客様に演奏をご満足いただけたようです。感謝申し上げます。

また、11月11日(土)には千葉県アンサンブルコンテストに中高あわせて5チームが出場しました。「高校生金管部門」で金賞を受賞するなど、全般的に高い評価を得ることができました。

今後も部員一同、練習に励んで参ります。12月24日(日)に本校グリーンホールにて「クリスマスアンサンブル」をお届けする予定です。



## お〜いお茶 新俳句大賞

### お〜いお茶新俳句大賞高校の部 大賞

10/23(月)に帝国ホテルで行われた「第34回お〜いお茶新俳句大賞」授賞式において、高校2年生徒が「高校生の部 大賞」に輝き、応募総数78万9000句の頂点に立ちました。この生徒は普段から創作活動をしているわけではなく、日常生活のなかで感じたことを感じたままに詠み、今回の受賞となりました。本校では授業の一環として、中1~高2で毎年この俳句に応募しています。皆さんも心を落ち着かせ、思いのままに五七五の調べを奏でてみませんか？

賞を狙うコツは、賞を狙わないことです。

高校生の部大賞



## サッカー部

### 第32回千葉県私立中学校サッカー大会、優勝！第15回首都圏大会出場！

2023年11月23日(祝・木)、第32回千葉県私立中学校サッカー大会で芝浦工業大学柏中学校サッカー部が優勝を果たしました。昨年度準優勝に終わった悔しさをバネに、日々の練習に励んできたチームは、決勝戦で渋谷教育学園幕張中学校サッカー部を2-0で下し、悲願の優勝を成し遂げました。この勢いのまま、首都圏大会でも良い結果を残せるよう頑張ります。応援宜しくお願い致します。



## ビジネスアイデアコンテスト

### ビジネスアイデア発表会に参加！

芝浦工大が主催するSBMC(芝浦ビジネスモデルコンペティション)を中高生向けにアントレプレナーシップ教育プログラムとして、今年度から実施しているSBMC Juniorのイベントとして、11月18日にビジネスアイデア発表会が行われました。本校からも高校1年生9名、3チームが参加しました。

それぞれのチームがこの日に向けて自分達で新しくビジネスモデルを模索し、堂々と発表を行ってきました。一緒に参加した豊洲の附属校やその他の高校の発表もきわめてレベルが高く、参加した本校の生徒たちに何らかの刺激となってくれたらと思います。今回の経験をぜひ次の何かに活かしてほしいと心から願います。



## 科学部

### 高校化学グランドコンテスト

10月28、29日(土・日)に第18回高校化学グランドコンテストの最終選考会が芝浦工業大学豊洲キャンパスで開催され、第1次審査を通過した全国80チーム304名の中で高校2年の科学部生徒がポスター発表で研究発表しました。化学の分野に特化したレベルの高い研究発表会で他校の生徒と互いに発表し合い、交流することが出来ました。今年度から主催が芝浦工業大学となり継続していくことから、引き続き参加できるように、研究により一層励んで参ります。

